

令和3年度第1回鏡野町総合教育会議 議事録（要点記録）

1 日 時 令和3年10月18日（月曜日）
午前9時30分開会 午前11時13分閉会

2 会 場 中央公民館 第4会議室

3 出席者 町長 山崎 親男
教育長 武本 吉正
教育長職務代理 石原 昭和
教育委員 佐古 庸二
教育委員 小椋 潤二
教育委員 宗川 万喜子
教育委員 赤松 幸子

（事務局関係）

総合政策室長 瀬島 栄史
学校教育課長 金平 美和子
学校教育課長補佐 片田 篤志
生涯学習課長 黒瀬 豊

4 協議事項 （1）小学校の教育環境（あり方）について
（2）その他

5 会議の経過及び発言
○開会
○山崎町長あいさつ
○武本教育長あいさつ
○協議事項

発 言 者	発 言 の 要 旨
瀬島室長	<p>小学校あり方検討委員会からの答申内容につきまして、学校教育課長より説明をお願いいたします。</p>
金平課長	<p>昨年度の総合教育会議でご提言を頂き、小学校の教育環境のあり方検討委員会を立ち上げ、委員会に諮問を行い、ご検討いただきました。</p> <p>教育委員会においてご承認を受けたということで、その内容について報告させていただきます。</p> <p>始めに、合併して16年が経過した鏡野町では、社会状況の変化に伴い、町民のニーズやコミュニティのあり方も様変わりしてきております。</p> <p>学校教育においても、教育環境や学習方法が著しく変化してきていますが、最優先すべきは子どもたちの幸せです。</p> <p>このことを念頭に、鏡野町教育委員会は豊かな自然と人情味あふれる鏡野町で育ちゆく子どもたちのため、望ましい教育環境と規模、配置に関すること、小学校の施設整備に関すること、その他小学校のあり方に関することについて、あり方検討委員会に諮問を行いました。</p> <p>小規模校にはメリットもありますが、教育水準を維持するためにはある程度の児童数、学校規模等が必要不可欠です。</p> <p>このため、検討は児童数の将来推計による学校規模、学級規模、町全体を俯瞰した配置バランス、児童の通学距離・時間、地域とのつながり、まちづくりの観点などから行いました。</p> <p>これらを踏まえ、南小学校は検討対象から除外しました。</p> <p>鶴喜小学校は児童数には大きな変動はないので、積極的にあり方の検討は必要はありませんが、奥津小学校、上齋原小学校、富小学校の児童数の状況から、検討の対象としました。</p> <p>そして、①大野小学校、香々美小学校、香北小学校、②鶴喜小学校、奥津小学校、上齋原小学校、富小学校の2つのグループに分け、検討しました。</p> <p>まず1つ目の大野小学校、香々美小学校、香北小学校のグループですが、アンケートでは保護者の大半は、統合はやむを得ないと受け止めており、提言は3校が統合することが最善となっております。</p> <p>ただし、3校が統合すると、最大で6学級が増えるということになり、大野小学校が一番校舎的には大きいのですが、教室が不足することから、教室の確保のため、校舎の増築又は新築についても提言がなされております。</p> <p>増築又は新築に時間がかかる場合は、香北小学校が香々美小学校に一旦統合することにも触れております。</p> <p>しかし、この2校が統合したとしても、児童数が減少することが推計さ</p>

れており、問題の先送りでしかありません。

問題の解決には、大野小学校の教室不足問題を解消し、3校を統合することが必要です。

統合後は学校施設を有効活用し、地域の活性化につなげていくため、速やかに閉校することが提言されております。

2つ目の鶴喜小学校、奥津小学校、上齋原小学校、富小学校グループですが、この4校が統合すると、児童数は約140人となり、小学校の規模としては適切になります。

140人の児童を収容できるのは鶴喜小学校だけで、統合する場合は鶴喜小学校への統合となります。

しかし、上齋原や富の児童の通学に時間がかかりすぎること、鏡野町のほぼ中央に位置する奥津小学校をなくすことは適切ではないといった意見から、奥津小学校を今の場所に残し、鶴喜小学校を統合の検討から外すこととなりました。

提言は奥津小学校、上齋原小学校、富小学校の3校が統合ということになっております。

上齋原小学校、富小学校を奥津小学校に統合すること、上齋原小学校、富小学校の2校は閉校し、校舎や敷地を有効活用することが提言されております。

ただし、3校が統合したとしても、児童数が減少し、数年後には複式学級化は避けられないことから、移住・定住や産業振興などの施策の積極的な推進についても求められております。

そのほか、跡地利用や避難所の確保、地域活性化施策の推進、放課後児童クラブの配置、オンラインを活用した学習内容等、統合にあたっての留意点が掲げられております。

瀬島室長

以上の答申を受けまして、協議を進めていきたいと思っております。

武本教育長

金平学校教育課長の方から答申につきまして、内容の報告をいただいたところでございます。

色んなご意見を頂戴し、最終的にこういった形で統合に向けて進めていくべきというような答申になっております。

統合の仕方等については、今後詳細を詰めていかなければなりませんが、この答申の内容を重く受け止めていくということを私からあり方検討委員会の委員さんの方にお話をさせていただいております。

最終的には総合教育会議の中で町の方針を示していきながら、それをもって地域の方にご協力、ご理解をいただけるように進めてまいりたいというお話をしております。

	<p>それを踏まえて、答申をどのような形で進めていくかということをご審議いただければと考えております。</p> <p>先ほど金平課長の方からも説明があり、我々教育委員会におきましても、答申を尊重しながら、最終的には町長の判断をいただき、それから前へ進めていくべきだろうという話をして、本会議に臨んでいるところです。</p> <p>今後進めていく中で、大きい問題はあると思いますし、町長の学校は地域活性化のために必要だ、できるだけ残していきたいというお気持ちは我々も感じているつもりなのです。</p> <p>しかし、児童数の減少が予測より早い中でこういう提案をいただき、検討委員会の判断をいただいております。6校を対象とした検討の中で、町の北寄りの3校統合については保護者の理解は得ているのだろうと判断をしております。それから町の東側の香々美、香北につきましては、児童数が減っていき統合はやむを得ない状況で、最近は大野の児童数が増加し、学校現場でも工夫して教室確保されている状態の中、このままで3校即統合というわけにはいかないのかなと思っております。</p> <p>そうした場合、どうしても3校統合を進めていく中では施設整備という問題が出てくると思います。</p> <p>その辺の判断を町長にさせていただきながら、できるだけ速やかに答申に沿った進め方ができればと思っております。事務的な部分は大変な作業になるとは思いますが、速やかに進めるためのご英断をしていただきたいと思います、本日の総合会議に臨んでいるところです。</p>
山崎町長	<p>学校に生徒たちが通う、児童が通うというのは当たり前の姿ですけれども、そこから子どもがいなくなるということについては、一抹の思いがしますけれども、保護者の方から早くから気付いていたのになぜ統合しなかったのかというような意見をいただいております。</p> <p>私としては、子どもたちのために統合やむなしというふうな声が、地域の方から聞こえてくるというのが好ましいと思っておりますが、それよりも強く保護者の方からのアンケートで示されているように、あり方検討委員会で示された順序で統合やむなしと、その選択を早期に皆様方にお伝えするのが良いのかなと思っております。</p> <p>しかし、地域は地域として残り、また若い人が戻ってくるのを待っておられますので、行政としてはしっかり皆様方の支援をしていきたいと思っております。</p> <p>産業の振興、観光の振興はもとより、皆さんが進んでこの地を選んで暮らせるように頑張っていきたいと、このように思います。</p> <p>環境につきましては、保護者の皆様方のアンケート内容に従って判断し</p>

	<p>ていきたいと思ひます。</p> <p>大野小学校の児童が増えているという中で、建て替えが避けては通れない状況にありますが、まず香々美小学校と香北小学校を合併統合して、改めて大野小学校に統合するというのは、施設を管理する行政としては適当なのかなと感じます。</p> <p>その時期については、財政状況を見ながら、早い時期に判断していきたいと思ひます。</p>
石原委員	<p>方向性は出していただいたので、地域に委員会が出て行って、ご理解を得ることはできると思ひます。大野小学校の増築、改築という課題はあるけれども、富、上齋原、奥津については速やかに統合するという考え方でよろしいですか。</p>
山崎町長	<p>それが適当だと思ひます。</p> <p>しかし、皆様方で話し合いを持っているというところが大事だろうと思ひます。しっかりアンケートの結果等を示しながら、実際の児童数がこうなっているというところを見ていただいて、納得していただくことが重要です。</p>
石原委員	<p>教員人事等も含めて早くても令和5年度が最短かなと思ひますが。</p>
武本教育長	<p>おっしゃる通りです。</p> <p>ただ、地域にその旨をお伝えし、今後そういう方向で事務を進めていくことになっても、地域、保護者との詰めの段階で、統合の方向性、方法等が議論された折に、思い通りにスケジュールが進まないという可能性も念頭に置いておかなければなりません。</p> <p>富小学校、上齋原小学校については施設活用できるようにという答申の内容もございますので、そのあたりをまずご理解をいただきながら、進めてまいりたいと考えております。</p> <p>富小学校につきましても、保護者のご理解をいただいたの答申となっております。</p> <p>地域、保護者に状況を再度お伝えし、理解を求めていきたいとは思ひますが、奥津小学校に統合しましょうというお話をさせていただいた折に、統合の方法についてもう少し考えてくれというようなことになりますと、1年間遅れるといった心配はありますが、答申の内容に基づいて、最短で令和5年度には進めていけると考えております。</p>
佐古委員	<p>上齋原、奥津、富地域を昔から苦北といい、苦北教育研究会いうのもあ</p>

	<p>って、歴史的に長い学校関係があり、苫北だけで文集を作ったりしている歴史があるので、施設もちゃんとあるし、保護者の願いを聞き入れた答申が出たということで、問題なく令和5年度に向けて準備が進めていけるのではないかなと想像しています。</p> <p>香北、香々美、大野の場合、答申書にあるのは校舎を新築して、一気に統合というのが答申の一番の方針でした。</p> <p>財政の問題がありますが、何とか工夫ができるようなら地域の人も保護者も統合という気持ちになっている今、新築の校舎を建てて、一気に統合するのが一番いいのかなと思います。そういう方向に向いている今がチャンスという気はします。</p> <p>奥津、上齋原、富は奥津小学校の校舎があるので、富が入るだけで問題はないと思います。</p> <p>財政の影響で香北と香々美がまず一緒になって、その後また数年で大野に統合するような段階的なやり方よりは、仮設の校舎でも立てて、一気に3校一緒になった方が良くと思います。</p> <p>6年間の間に一回統合して、また3校一緒にという状況は子どもたちへの精神的負担が大きいと思いますので、3校一緒にまとめて統合していただきたい、そういう思いです。</p> <p>上齋原、富、奥津ですが、児童数が減少するのは目に見えております。</p> <p>何か補助をすとか、20代、30代の若者が住みやすい、そのような根本的な施策を考えていただきたいと思います。</p> <p>現に今、上齋原にいても子どもができれば旧鏡野町の方に出て、家を建てたり、アパートに住むなりして、逆に地元の方に仕事に出るといようなことが起こっていますので、それを無くすような方法を町としても考えていただきたいと思います。</p>
小椋委員	<p>1番は大野小学校を香々美小学校、香北小学校の子どもたちみんな一緒に地域と共に過ごしてもらえる新校舎にしていきたい。</p> <p>香々美小学校、香北小学校は地域に根付いている小学校だと思います。</p> <p>保護者にどう伝えようか、町長も言われたように、伝えることが軽い気持ちではできないなと思います。</p> <p>ここで統合しなきゃいけない、子どもたちが大人数で切磋琢磨しなきゃいけないということも今の子どもたち、大きくなっている子どもたち、学校に行きにくい子どもたちを見て、環境が本当に大事だと思っています。</p> <p>特別支援教室、子どもたちの気持ちが落ち着いて過ごせる場所というのは必要だと思います。</p> <p>そういったものを増築ではなく、新校舎としてどうにか建てていただき</p>

赤松委員

たいという思いです。

大野小学校とか南小学校の子どもたちを見ていると、やっぱりこういう大きい学校でたくさん子どもたちの中で育つということは必要だなんて、本当に感じています。

奥津、上齋原も、地域づくり協議会等それぞれの方が本当に地域を盛り上げる気持ちを持たれていると思います。

私自身もしっかり協力できる場所は自分の地域で声をかけて、コロナ禍で今までのようにいかず歯がゆいですが負けているわけにはいかないので、町にもしっかり考えていただきたいと思いますし、地域と気持ちが一つになれるようしっかり取り組んでいただきたいなっていう思いです。

町長の地域を大切し、子どもを大切にするという思いをお聞きして、冒頭で町長がかなり重たくお話をされていたような雰囲気と、財政のこと、もし統合になれば地域の活性化等の重たい課題もあるだろうと思いつながら、これが良いですと言いきにくい気持ちがありました。

なかなか話しづらかったのですけれど、あり方検討委員会を開いて、親御さんたちの話も聞いて、それから私たち教育に携わる者、校長先生のお話を伺うにつけても、やはり人数が少ないということと、これからの教育をどうしていくか、そして子どもたちにどんな力をつけてやればいいのか、特にこれから先は非常に厳しい時代ですので、自分でつかみ取っていく力、人の話を聞く力を伸ばす教育が非常に大切になってくるし、英語を使ってコミュニケーションとか色んなことが出てくると思います。

そういうことを考えると、子どもの学力差はあるにしても、先生が上から教えこんでいくのではなく、やはり学び取っていくところをどうしてやったらいいのか、そんなことを思った時に、やはり統合っていうのは重たいですけども、子どものためにまず考えなければいけないのではないかという気持ちを検討委員会をしていく度に持ちました。

それから、大野小学校の場合は35人学級になってどうしても教室は足りない。

それが香々美と香北と大野の統合を段階的にしたとしても結局、令和何年になるのか、来年度はもちろん統合できないので、3年先として令和5年度のあたりでは5学年が2学級になりますし、6年度ではすべての学級が2学級をとらなくてはなりません。

教室が足りないことが目に見えているときに、おおまかな計画を立てておかないといざという時に色んな問題が起こってくるかもしれませんので、そのあたりの方向性だけは立ててもらいたいです。

親御さんとしては、それに則ってやっぴいこうとしている気持ちもあるでしょうし、また校長先生もそうでした。

<p>瀬島室長</p>	<p>閉校の事業、先生の人事等のお話を聞いておりますので、非常に苦しいと思えますけれども、タイムスケジュールができれば良いかなというあたりまでは、話が進んでいければと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>奥津、富、上齋原の統合については、早急にというご意見でした。</p> <p>香々美、香北、大野につきましても、財政的な面はありますが、なるべく早くというご意見でした。</p> <p>閉校する地区につきましては、住みやすい環境を作っていく施策を進めていただきたいというご意見、ありがとうございました。</p> <p>大野につきましては、教室の数が足りないということもありますので、タイムスケジュールを立てて示した方が、保護者、教員の方も安心して進めていけるというご意見でした。</p> <p>その他、ご意見、ご提案等はございますか。</p>
<p>山崎町長</p>	<p>大野小学校につきましては、今の場所はグラウンドも狭く、新しい土地を考えていかななくてはいけないと思います。</p> <p>財政的にもある程度目安がありますが、保護者の気持ちを考えましても、早い段階で統合し、新しい校舎に行くというような考え方が良い。</p> <p>香北小学校の子どもたちは香々美小学校、大野小学校に行くようになるのですが、保護者の皆さん方へのアクションというのは大切になるのかなと思います。</p> <p>新しい小学校ということになれば、やはり建っていないところということになりますので、ご理解いただく努力はいたしますけれども、まず香々美小学校へ行くのが順序的には良いと思います。</p>
<p>石原委員</p>	<p>香々美小学校と香北小学校をまず統合し、施設の整備ができた段階で、大野小学校にまた統合するという形をとれば、新校舎の用地が確保できるまで、ある程度時間的余裕が取れるのではないかと。</p>
<p>佐古委員</p>	<p>要は3校統合し大野校舎に何年生、香々美校舎に何年生が行くというふうなことも考えられると、その間に施設を作っていくということですね。</p> <p>土地買収や校舎新築はすぐにはできないので、その間はそういうしぎ方もできるということです。</p>
<p>金平課長</p>	<p>その話は、第2回の検討委員会で話し合いがなされて、保護者の中から反対意見が出たと思います。</p>

赤松委員	<p>大野の方は納得できない話だと思います。</p> <p>ただ、3校統合というのが前提にあり、それで新しい学校になることについては皆さんすごく喜ばれると思います。</p> <p>新しい校舎になるために土地を確保したり、財政面を整えたり、地域の方々のお気持ちを伺ったりという形で何年か必要なので香北、香々美の方は、その間香々美小学校に行ってくださいと。</p> <p>大野小学校はそのままですけど、やがては一緒に新しい学校になりますから、気持ちの準備を整えてくださいというような。</p>
石原委員	<p>1年生から6年生まで、1クラスずつ各校舎にあるというのが良いのかもしれないし、方法は色々あると思います。</p>
赤松委員	<p>香々美小学校にすごく近いのに大野小学校に通う子どももいたりするので、学区編成のあたりでちょっと融通をきかせるというようなこともできると思います。</p> <p>大野小学校ですが、校長先生に教室は当面は何とかなるというお話も伺いましたので、臨時的に2校統合、最終的には3校統合というのはいけるように思います。</p>
山崎町長	<p>香北に公民館を建て、奥津の羽出公民館を改修し、上齋原、富には振興センターを整備し、文化スポーツセンター改修、多目的公園も現在建設中です。</p> <p>長い間、アンケートをやって答えを出してない唯一の施設が出来上がってまいります。</p> <p>場所を決め、そこで重機が動き出したら、そこにできるということを保護者が目にするわけですから、少しの間辛抱していただくことにご納得いただけるのではないかと思います。</p> <p>子どもたちがどう思うかは計り知れませんが、先程赤松委員が言われたようなことは事実で、現在の子どもの環境というのは、10年前の子どもの環境とは異なるので、早く環境を整備することは、我々のなすべきことだと思っております。</p> <p>学校整備にかなりの予算を投入しなければできないわけで、そういうことも皆さん方にご理解いただけるような広報の仕方を考えて、併せて学校統合のことをお知らせしたいと思います。</p>
佐古委員	<p>いつまでには校舎ができるというスケジュールがあるとないとは違いますが、ぜひご検討いただきたい。</p>

山崎町長	<p>財政的なスケジュールとあり方検討委員会から出た答申を抱き合わせでお示しします。</p>
佐古委員	<p>旧鏡野町内に家建て、若い人たちが出て行ってしまったので、それを呼び戻すことも必要ですが、その人たちが地元に残ってくれたら多分こんなことにはならないだろうと思います。生活がしやすいところに出ていくのは仕方ないことですが、学校がなくても、町営住宅などが建てば入ってきてくださるのかなと思ってみたり。</p> <p>もう1つ問題は、香北でも、上齋原でも、富でも、地域の学習を小学校単位でやっています。</p> <p>それが統合してしまうと、もう地域のことを伝える場が無くなってしまいます。</p> <p>そういう場合は地域でも作っていかないといけないのですが、新しい学校でそういう時間を作ってもらえればありがたいです。なかなか難しいだろうと思いますが、地域の者としては学校が無くなると本当に辛いというか、寂しい思いがありますけれども、その気持ちを抑えて統合やむなしという気持ちになっております。</p> <p>そういう状況があるので、奥津、上齋原、富にも入ってこられるような若い人たちに何か施策があればと思いますので、何か知恵を絞ってみてください。</p>
山崎町長	<p>今日も岡山県知事と一緒に東京の移住定住希望者へのメッセージを録画してきました。森といで湯と田園文化の里というところを一番に、子どもを安心安全に育てる環境、健康づくりなどのメッセージを込めております。</p> <p>疫病が流行ったときに、なぜ起こっているのかということを感じて、鋭い若者が帰ってきます。それを国も施策でしっかり後押しをしてほしい。</p> <p>そのために、色々な場面でアピールしております。</p>
赤松委員	<p>ちょっと前ですか、町長がテレビの番組に出られましたよね。鏡野ってこんなにいいところって紹介している番組でした。</p> <p>良い宣伝になるというか、見たら一度は行ってみたいところだなというのを感じさせる番組だったので、色々鏡野町の良さをアピールしていただければ良いと思います。</p>
山崎町長	<p>一番良いのは変わらない風景、それと皆さん方の心というか、接する心というのがいつの時代も変わらないと思いますので、大勢の方が来られた時の準備をしておいてほしいと思います</p>

小椋委員	<p>やはり上齋原は中学校、小学校、幼稚園が無くなって、活気がなくなった、寂しいような感じがしました。</p> <p>統合もここまでで食い止める施策をしていただきたいと思います。</p>
山崎町長	<p>今、観光に特化した計画も考えていますので、上齋原が良くなれば、富が良くなれば鏡野町が良くなります。</p>
宗川委員	<p>話は変わりますが「だっぴ」っていうのを一度、町長にお誘いだけさせていただきました。</p> <p>鏡野の子どもたちを地域で育てるところが、この「だっぴ」にはぎゅっと詰まっているということで取り組ませていただいております。</p> <p>この取り組みの中で自分の将来について、やりたいことが見つかったという子どもが出てきてくれたことに満足しています。</p> <p>鏡野町で過ごしたいっていう子どもたちって本当に多いです。</p> <p>そういった魅力のある鏡野町に帰ってくる子どもたちを、大人と繋げる場が本当にはないです。</p> <p>コロナ禍で地域での活動も減っていますし、魅力のあるところを伝える場がないのです。</p> <p>子どもたちの心のケア、将来の展望・希望を持てるということだけではなく、本当に地域に帰ってこられる子どもたちを作っていけるというのが、「だっぴ」というところです。町で考えておられる町の活性化とか未来を作っていく町づくりっていうところもあると思いますが、子どもたちを通して実際に進めていくもので、色んなところに広げていけるものだと思います。</p> <p>色んな方々に関わっていただけるもので、上齋原の方が上齋原の魅力を子どもたちに話すこともできます。</p> <p>話のテーマ次第で、色んな方向につなげていけるものが「だっぴ」だと思っています。</p>
山崎町長	<p>私も去年、中学生と話をしてみたいということで、中学生一人ひとりからアンケートをいただいて、また直に子どもたちと話をしてみたいと思っています。</p> <p>中学生が遊ぶところがほしいという意見が多かったです。</p>
瀬島室長	<p>バスケができるところが欲しい、ショッピングモールが欲しいとか、できないならバスの直行便を出してほしいとか。</p>
山崎町長	<p>映画館が欲しいっていう意見もありました。</p>

宗川委員	<p>津山青年会議所がドライブインシアターをされたことがあって、やっぱり映画館というのは、子どもたちにとっては素敵な場所なんだなと思いました。</p> <p>話を聞いただけではなく、一つでも近づける努力を大人はしなければいけないので、多目的公園ができるのを見て、子どもたちも町が変わっていきなと思っていただけるのではないかと思います。</p> <p>家でのおんぶいられる子もいるし、遊びの場を考えてくださっている公民館も増えてきていると思います。</p> <p>各地域の方々の力も必要ですし、公民館にも遊具が欲しいなと思ったりします。</p>
山崎町長	<p>ゆったりとした環境の中で勉強していただいているのではないかなと思いますが、子どもたちの色んな葛藤、不平不満もあるのでしょね。</p>
宗川委員	<p>兄弟関係だったり、友達関係だったり。</p> <p>自分の落ち着ける場がコロナ禍でどこにもないとか、そういったこともある。</p> <p>友達同士でわいわいできる、落ち着いておしゃべりできる場所が欲しいようなことも聞きます。</p>
石原委員	<p>小学校の統廃合をどう進めるか、町長の了解を得ておく必要があるのではないか。</p>
武本教育長	<p>基本的に答申の内容を踏まえて、町長にご判断をいただいたと考えております。</p> <p>富につきましても、奥津小学校に統合し、同時進行で地域の掘り起こし、産業振興、そして定住を図っていくということをやっていないと、地域自体の存続が心配される。</p> <p>町長もこれから観光を中心とした産業振興を図っていくとおっしゃられております。</p> <p>大野、香々美、香北については、基本、大野小学校に統合するが環境が整うまでは香々美、香北の2校で統合するということだったと思います。</p> <p>その中で、事務局が地域に説明する際にとりあえず2校だけ統合しますという話では、皆さんにご理解いただけない。だから、この時期を目途に新校舎を設置するという方向でいきたいという話がありました。</p> <p>この場で時期は明言できませんが、財政サイドと調整し、スケジュールを組む中で、目途を皆さんにお伝えし、3校統合、ただ新校舎完成までに</p>

<p>山崎町長</p>	<p>は時間がかかるので、それまでの間は申し訳ないけれども、2校でとりあえず統合しなければ、子どもたちの学力の保証ができないということをしつかりとお伝えをして、統合に向けてご理解をいただくと、私は今日の会議で認識をしたところです。</p> <p>3校統合は、新しい校舎に大野、香々美、香北も行くというニュアンスです。</p> <p>香北も香々美も大野も統合する。統合するけれども、大野小学校が持たない。香北小学校の児童数が少なくなるので、一旦香々美小学校に行く。</p> <p>新しい校舎ができたなら、大野小学校も一緒に新しい校舎に行く。</p> <p>財政計画と同時進行で出していかないと、皆さんに納得してもらえないから、議会の皆さんにも申し上げ、町民の皆さんにお知らせをしていこうと思っています。</p>
<p>瀬島室長</p>	<p>本日の会議を持ちまして、今後のスケジュール等を教育委員会等で決めていただき、その旨は町民の皆さんにもお知らせするというので、本日は終わりたいと思います。</p> <p>(散会)</p>